

讃岐香川の様々な文化発展を応援します。

2011

夏

6月1日発行(季刊)

文化通



血屋敷井戸復元茶会で供茶

高松三越の駐車場下にある「血屋敷井戸」をご存知ですか？

2005年の再開発で行われた埋蔵文化財発掘調査の後、この井戸の石組みが解体され、2011年に復元されました。これを記念して3月13日に行われた茶会に於いて、片原町で代々お菓子屋を営む大内泰雄氏によって供茶が行われました。(4頁に関連記事)

豊島産業廃棄物の直下土壤の水洗浄処理について
血屋敷井戸義援金茶会開催へのいきさつ
6月から8月までの茶華道・イベント情報を掲載
平成23年度助成金交付団体決定のお知らせ

豊島産業廃棄物の直下土壤の水洗浄処理について

昨年、海の大茶会でもお世話になつた豊島。オリーブの生産量は小豆島より多く、最近ではレモンの生産で話題になっている。文字通り豊かな島である。産廃の不法投棄で「ゴミの島」の印象を持たれていようだが、実際には廃棄場所は島の西側の端っこで、上陸しても直ぐには見る事は出来ない。去年は瀬戸内国際芸術祭の開催で多くお客様を迎えたが、現場を見学した人は少ないようだ。アートと共に美しい島の印象を語った方が多かった。

そんな豊島の今。産廃処理の現状を改めてわかりやすく解説して頂きました。(編集部)

豊島廃棄物処理協議会

会長 岡市友利

豊島事件の発端の日を、豊島住民会

議では産業者が有害産業廃棄物処理の許可申請を香川県に提出した一九七五年十二月十八日としている。その後、

一九九〇年十一月十六日に兵庫県警による摘発と一九九三年十一月十一日に住民による公害調停を申し立て、

公害等調整委員会の調停を経て、一九九七年六月に香川県との間で中間合意が結ばれた。廃棄物処理のための技術検討委員会が設置され、直島町に廃棄物の無害化処理のための溶融炉の建設が提案された。これを踏まえて、二〇〇〇年六月六日に香川県との間で最終合意に達し、二〇〇三年九月十八日から直島に廃棄物を海上輸送して、本格的な処理が開始された。しかし、二〇〇四年一月には溶融炉の爆発などの事故もあり、廃棄物を無害化処理して副成物をリサイクルする事業は容易では

なかつた。処理開始後七年六ヶ月をへた二〇一一年二月現在で、廃棄物の推定量六六八千トンの六五・七%が処理

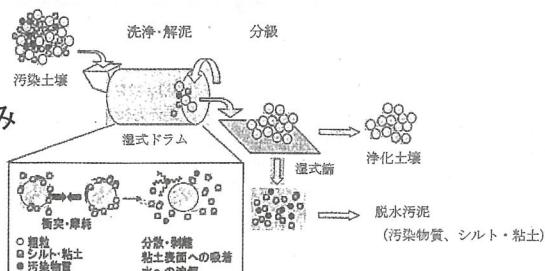
されているが、産廃特措法(特定産業廃棄物に起因する支障の除去等にかかる特別措置法)の助成期限の一〇二三年三月までに産業物処理を終えるため年に、廃棄物の下の汚染土壤に含まれる重金属類の除去に土壤の水洗浄処理が提案された。土壤の水洗浄処理による重金属の除去は工場跡地の利用などに近年実用化されたものである。関東、東北とともに十四施設があり、瀬戸内海沿岸に三社の処理工場が稼働している。

豊島の廃棄物処分場の広さは約五ヘクタールで、直下土壤の量は約八万トンであるが、廃棄物からでてくる

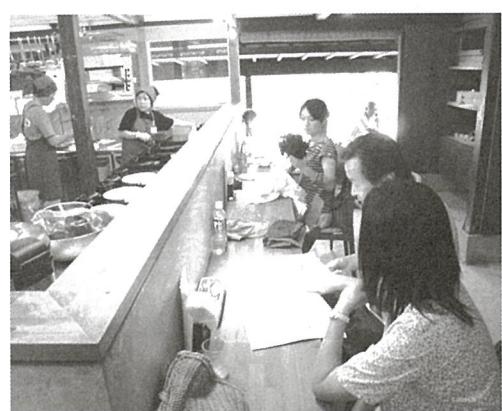
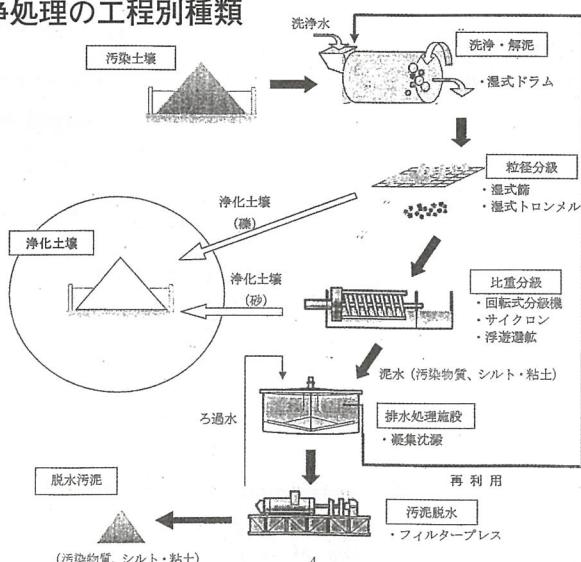
鉛やヒ素で汚染されているおそれがあるので、トリクロロメタンなどの有機物汚染が認められなければ、土壤に吸

汚染土壤の水洗浄処理技術について

1. 土壤から洗浄によって汚染物質が取り除かれる仕組み



2. 土壤水洗浄処理の工程別種類



豊島・島キッチン(現在は金、土、日の週末にオープン)

着されている鉛等を水で洗浄すること無害化する計画が提案されている。

実施にあたっては、最終合意に書かれていらない処理方法であるために、豊島住民会議と香川県の間で、平成二十二年八月に「水洗浄方式による処理」についての協議合意書が交わされた。

図に示したように、土壤を湿式ドライムにいれ、洗浄水を流しながら土を碎いて二ミリ以上の小石などを篩い分けし、さらに回転式の分級機などで七五一〇〇〇ミクロンの細かい土に分ける。この段階で、土壤同志の衝突、摩擦などで土壤表面に吸着されていた鉛などは水に洗いだされるか、細かい粘土に吸着されていく。この土壤は浄化土壤として再利用される。細かな粘土質などを含む泥水は凝集沈殿させて、汚泥を分離し、水を除く。この汚染水は水処理施設で処理し、再利用している。全体の一~二割の七五ミクロン以下の微細な粘土は、溶融処理などで害化し、セメント材料などに有効利用を図っていく。通常、鉛などは二〇〇〇ミクロン(二ミリ)以下の土壤に吸着されているので、水洗浄でほぼ除かれ、粘土に吸着しているものは溶融して無害化している。

溶融しないために、燃料を使用せず、洗浄水も回収して再利用して、二次的な環境汚染を防ぐことが期待される。ただ、土壤を水洗浄しても地下水

には、トリクロロメタンなどの揮発性有機化合物が残っている可能性があり、

豊島では、二〇一三年三月に直下土壤を含めた廃棄物処理が終わつても、地

讃岐の五重塔



田井 靖二

中條文化振興財団理事
一級建築士

今年は法然上人の八〇〇年御忌の年といふことで、これに合せて仏生山法然寺では五重塔の建立を計画し、この三月に完成しました。先日、還度式(仏舎利を五重塔に納骨する儀式)を拝察に行つた際、この五重塔に関係した私の友人、柳澤孝次さん(やなぎさわ伝統建築研究室・東京在)から、

この五重塔は香川県で四番目に建つた塔だということを知りました。そこでこれを機会に、本山寺五重塔などを一緒に訪ねることにしました。巡りながら五重塔について興味深い話を伺いましたので、ご紹介します。

名称	建立年代	高さ(m)	構造	屋根
善通寺五重塔	一八八四	四五・五	木造	本瓦
本山寺五重塔	一九一〇	三五・〇	木造	銅板瓦
志度寺五重塔	一九七五	三三・〇	木造	本瓦
法然寺五重塔	二〇一二	二四・二	木造	本瓦

善通寺は、日本で三番目の高さです。法然寺は、日本で三番目の高さです。法然寺は小振りですが、とても安定感があります。これは五重と初重の横巾比が影響するもので、差が大きいと下が広がり安定するとのこと。京都醍醐寺五重塔のプロポーションにならったということです。四国には高知竹林寺に九八〇年建立、高さ三二・二mの木造もあります。お話を伺つていては、何となく見ていた五重塔を、再度訪ねて比較しながら見学するのも楽しいと思いました。皆様も「県に四基もある地元(京都・六基、奈良・四基)から訪ねてみてはいかがでしょう。」

(参考文献)

「五重塔のはなし」

編著者:「五重塔のはなし」編集委員会

発行(株)建築資料研究社

重塔で、西暦六八〇年頃の建立で、高さ三一・五m木造で国宝です。「一番高いものは京都東寺(教王護國寺)五重塔で、西暦六四四年、高さ五四・八m木造で国宝。木造ではな

い五重塔では、福井県清大寺五重塔で、高さ七五mの鉄骨鉄筋コンクリート造です。前記の八二基を建立した年代別に見ますと、江戸時代末までに二三基(国宝九基、重要文化財三基)、明治~昭和に二九基、平成に三基と、平成になって多く建てられていました。また、八二基のうち木造が五一基あり、そのうち平成になつてから九基もあるそうです。ところで讃岐の五重塔の概要を見ますと左のように比較できます。

まず、日本に現在ある五重塔の数ですが北は青森から南は宮崎まで、工事中を含めて八二基あります。(五重塔の数詞は「基」です。)また、五段に成つている屋根の各位置を呼ぶには、階や層を使わず「重」で呼びます。即ち、上から五重・四重・三重・二重、初重です。建物としては、ほとんどの五重塔で初重のみ空間として使つて、「重以上は一般の家であれば、屋根裏に相当します。」敢えて何階建かと云えば「階建です。柱は中央にある心柱、それを取囲む四本の柱(四天柱)と、外から見られる周囲に配置された十二本の柱(側柱)の十七本で成つています。心柱の上、五重の屋根を貫いて装飾された塔があり、これを相輪と呼びます。

さて、一番古い五重塔は奈良県法隆寺五

血屋敷井戸 義援金茶会開催へのいきさつ

栗生みどり

血屋敷井戸について

「血屋敷井戸」、三越前というバス停に立ち真後ろを振り返るとそこへの鉄格子の扉はあります。

二〇〇八年の暮、この井戸についてユーネクターな仮説を立てて活動している築港万次郎さんという方と出会ったことから、私の血屋敷井戸との縁が始まりました。氏が執筆中の「源内コード」という小説。物語の最初の舞台は高松市美術館。血屋敷井戸が壊されたことからいろいろな事件が起るという設定です。

実際に井戸は、丸亀町駐車場の着工前の埋蔵文化財発掘調査で二〇〇五年に発見され、その後石組は市内の石材会社で保管されていたそうです。井戸を形作る石組のうち、北西の角のハート形似の石には、高松城を築城した大名である生駒親正候の家紋である波切車を逆さにした形と、黒田侯の家紋であるクルスに○が合い向かい合う形で刻まれているとまず教わりました。

築港万さんの説によると、『生駒候は黒田官兵衛(孝高・シメオン)に高松城築城に対して全幅の信頼を置いていたのみならず、次に天下を取るのは彼を置いてほかにはないと信じ、さまざまな協力をしていた。クルスに○という家紋からも明らかのように黒田官兵衛は、高山右近や小西行長と並ぶキリシタン大名であり、彼の設計した高松城にもその信仰の影響が色濃くでている。

血屋敷井戸の真ん中からその石に向かえば、それは玉藻城(高松城)の天守閣を仰ぐ方角となる。井戸は高松のまちを災いから守るために、風水の教えを取り入れて作られ、礼拝をするため、重大で機密な会議が強くなっていた二〇一二年の年明けに、久し

のために大切に使われていた。井戸の大きさは縦六、横四という大きさに対し深さが一、五(M)という、一般的な井戸の形態とか離れたサイズである。このサイズはキリスト教やユダヤ教の洗礼に使われる古代の洗礼槽と似ている。

この井戸に「血屋敷」というおどろおどろしい名前をつけたのは、後の世に出てきた平賀源内である。すでに松平藩時代には馬場となっていた城内の地図の同じ場所に「血屋敷井戸趾」と彼が書き込んだ理由は、恐ろしい名前をつけておけば、人々が畏れてこの大切な遺跡を壊さないだろう、もう一つは、血屋敷の血は「王家の血筋」の血、井戸は「碗」つまり聖なる器即ち「聖杯」を表す源内の暗号であり、マクダラのマリアの棺は高松市美術館のしたにある。それを謎ときや謎かけを作る天才だった源内が気づいて、書き込んだ。

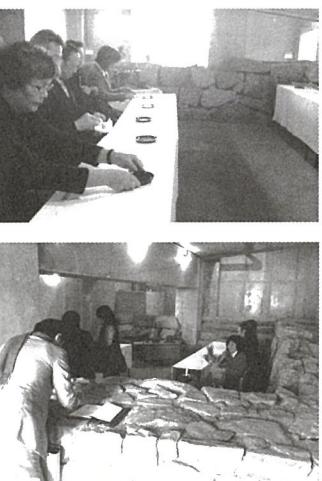
ということであつた。私は、あまりにも飛躍しているものの奇想天外なこの説に「面白い!!」と大いに興奮したものでした。

血屋敷井戸復元記念茶会

玉藻城、栗林公園、城下町の街並み、野原の庄といわれていたこの湿地帯を開拓し、西島八兵衛という治水の天才技術者を呼んで郷東川をかけかえ、高松というまちの土台を作った生駒候。生駒家が秋田県に移封されたのちに高松藩主となり、この土台を大切に、さらに磨きをかけ発展させた松平候。この素晴らしい高松のまちのおこりを知れば知るほど、まだあまり光がまだ当たっていないと感じる生駒候の功績を、せめて高松の人たちが知り称えることが、これからとても大切なのではないか、という思いが強くなっていた二〇一二年の年明けに、久し

財団行事予定

(六月～八月)



◆月釜

日時 六月五日(日)

七月**◆懐石講座 三友居 山本勝先生**

七月五日(火)午前十一時～午後三時

◆和菓子講座 高橋初乃先生

七月八日(金)午前十時～午後四時迄

◆月に一度の喫茶室 每月第三火曜日

七月十九日(火)午前十時～午後四時迄

自由なお時間にお出掛け下さい。

◆茶の湯よもやま話 伏見章先生

七月二十六日(火)午後二時三十分

◆ヤングヤング(子供茶の湯講座)

七月九日(土)・二十三日(土) 午前十一時～

◆山下純子先生

八月九日(土) 午前十一時～

◆和菓子講座 高橋初乃先生

八月十二日(金)午前十時～午後三時

◆月に一度の喫茶室 毎月第三火曜日

八月二十三日(火)午後二時三十分

◆茶の湯よもやま話 伏見章先生

八月二十三日(火)午後二時三十分

◆ヤングヤング(子供茶の湯講座)

八月二十三日(火)午後二時三十分

◆山下純子先生

八月二十三日(火)・二十七日(土) 午前十一時～

◆和菓子講座 高橋初乃先生

八月二十三日(火)午後二時三十分

◆茶の湯よもやま話 伏見章先生

八月二十三日(火)午後二時三十分

◆ヤングヤング(子供茶の湯講座)

八月二十三日(火)午後二時三十分

◆山下純子先生

八月二十三日(火)午後二時三十分

**国宝「神谷神社」****くにもの(7)**

五色台が穂やかな山裾を坂出市に降るす一角で、太古より神々が清遊するといわれる渓谷(神谷)にある神谷神社は、空海・弘法大師の叔父にあたる阿刀大足による社殿造営で、平安時代の延喜式神社名帳に記載のある由緒をも伝え、讃岐の人々から崇敬の念を集めてきました。

檜皮葺の屋根が棟より向拝まで、長い弧を優美に流れ落とす「三間社流れ造り」の、現存社殿の棟木には鎌倉初期の墨書銘が見られ、この様式では建築年代の明らかに我が国最古のものとして、国宝指定を受けています。それはひとえに、あたりの山麓(やまひだ)が風を防ぎ、また、大街道から身をひそめたような場所柄に立地して、幾多の歴史的な戦火による焼失を免れ、さらに、高い乱石積みの基壇上の建築で湿気を遠ざけたという風に、幾にも自然の恵み、人々の観察や技に守られてきたおかげでしょう。

故郷の歴史や文化、人々の心豊かな生活を語る貴重な文化遺産です。

お菓子な話 その12**引田の紅白ぐるぐる**

東の方に赤と白のぐるぐる巻いたお菓子があるらしい。そんな情報を元に三本松から引田方面に探しに行きましたが、どこのお店にもそのようなお菓子はありませんでした。

知り合いにその話をすると「うずまき餅じゃない?」と教えて下さいました。しかしそう聞くと店頭に並べて売るお菓子じゃなく、何かお祝い事があった時に作られるお菓子で「現物はないと思います」と悲しい情報。そこでネットで調べてみました。

香川県の「地産地消」のページに紹介されていました。知人が言ったとおりお祝い時に注文して作るそうです。

なぜ引田で「うずまき」かというと、むかし引田の漁師は鳴門を漁場としていたそうです。しかし徳島のお殿様から漁を禁止され「漁は禁止されても渦だけは引田の物」と言うことから渦巻きのお菓子を作ったそうです。

引田方面でお祝い事に出会わないと食せない幻のお菓子でした。(写真は香川県のHPより引用)



時の様子を生々しく話された後、「何か全国のみなさんにおっしゃりたいことは?」と聞かれ、「とにかく水と食料を...」と言いかけて、それまでは気丈にお話していたのに、言葉が詰まつて後が続かなくなってしまった映像を見て涙が込み上げました。

そして、自分にいつになにができるんだろうと、考え始めました。せっかくなら、東北の人たちを助けるために思っているほかの高松市民とも気持ちをわがちあえる方法を

と、「義援金茶会」を思いつきました。

お茶というのは、不思議な役割があつて、人を「お茶が飲めるなら行こうかな」と動かす原動力にもなるし、人と人をつなげる触媒にもなる。疲れた人を慰める「塊の暖」になります。どうか、「お茶」が、被災した人が、明日からちよとでも笑つていられ、日本中のみんなが応援していることを知って勇気を持つてもらえる媒体になりますようにと願い、三月二十日の実施を決めました。周辺の仲のいい人たちにメールをしたところ、いままをはじめとしたたくさんの方が協力してくれて、義援金茶会は開催され、義援金は十八万円近くに膨らみ、翌日日本赤十字社にすべてを寄付することができます。

今、あの井戸は、とても気持ちのいい場所に変わっています。座つていて、地面から「氣」のようなものがまつすぐに天に向かってすうっと昇つていくような。先日、下見を兼ねてご案内したある銀行の支店長さんが「ここに来る前は実は頭痛がしていたのに、入つてしまはらくしたら治りました」と言わされました。

八月**◆和菓子講座 高橋初乃先生**

八月十二日(金)午前十時～午後三時

◆月に一度の喫茶室 毎月第三火曜日

八月二十三日(火)午後二時三十分

◆茶の湯よもやま話 伏見章先生

八月二十三日(火)午後二時三十分

◆ヤングヤング(子供茶の湯講座)

八月二十三日(火)午後二時三十分

◆和菓子講座 高橋初乃先生

八月二十三日(火)午後二時三十分

◆茶の湯よもやま話 伏見章先生

八月二十三日(火)午後二時三十分

◆ヤングヤング(子供茶の湯講座)

八月二十三日(火)午後二時三十分

◆和菓子講座 高橋初乃先生

八月二十三日(火)午後二時三十分

◆茶の湯よもやま話 伏見章先生

八月二十三日(火)午後二時三十分

◆ヤングヤング(子供茶の湯講座)

八月二十三日(火)午後二時三十分

◆和菓子講座 高橋初乃先生

八月二十三日(火)午後二時三十分

◆茶の湯よもやま話 伏見章先生

八月二十三日(火)午後二時三十分

◆和菓子講座 高橋初乃先生

茶 華 道 ガ イ ド

一茶菴流香川県支部 ☎(087)835-3140

8/7 蓮見茶会 席主:一茶菴流香川県支部
栗林公園掬月亭 前売1,200円 6:30~13:30

一生流美会 ☎(087)821-4347

6/5 鬼子母神尊夏祭り献花とお茶会
席主:一生流美会 裏千家 久保宗美
新田町本覚寺 500円 9:00~15:30

表千家同門会香川県支部 ☎(087)845-4638

6/19 高松市市民文化祭 席主:表千家同門会
玉藻公園披雲閣 500円 9:00~16:00

7/10 東讃四季茶会 席主:平田宗経
中條文化振興財団 500円 9:00~15:00

香川大学表千家流茶道部 ☎080-6313-7926

6/12 亀阜民協フェスタ'11 席主:香川大学表千家流茶道部
亀阜小学校 席料:時間未定

6/19 月金 席主:香川大学表千家流茶道部
龍光塾 500円 10:00~15:00

7/17 月金 席主:香川大学表千家流茶道部
龍光塾 500円 10:00~15:00

8/21 月金 席主:香川大学表千家流茶道部
龍光塾 500円 10:00~15:00

華道一生本流 ☎(087)885-5808

6/2~7 一生本流いけばな展 席主:華道一生本流
天満屋7F催場 入場料当日500円・前売400円
10:00~19:00 (3・5日~17:00、7日~15:00)

茶席500円 10:00~16:00 (7日~15:00)

2日席主:武者小路千家 官休会 小池妙公社中

3日席主:(財)三癸亭賣茶流高松仙友会 松岡愛子社中

4日席主:石州流譲岐清水派石州会 野崎宗美社中

5日席主:石州流譲岐清水派石州会 三野宗悦社中

6日席主:石州流譲岐清水派石州会 宮武宗美社中

7日席主:石州流譲岐清水派石州会 球部宗元社中

琴平月金茶道会 ☎(0877)58-9551

6/19 月金 煎静風流 席主:金丸洋子
松尾寺 500円 9:00~15:00

茶道裏千家淡交会香川支部 ☎(0877)58-9551

6/5 多度津分会月金 席主:多度津青年部
福祉センター 400円 10:00~15:00

6/12 坂出分会・花菖蒲茶会 席主:坂出B班
川津菖蒲園 300円 10:00~15:00

6/15 善琴分会・善通寺御誕生会 席主:善通寺教授者
善通寺 500円 10:00~15:00

7/3 善琴分会 月金 席主:香艸会
善通寺樟蔭軒 500円 9:00~14:00

7/10 坂出分会 月金 席主:坂出C班
勤労福祉センター 500円 10:00~14:00

茶道裏千家淡交会高松支部 ☎(087)881-2818

6/5 裏千家淡交会 月金 席主:阿河宗美

天満宮 前売500円・当日600円 9:00~16:00

6/18 高松市文化祭茶会(裏) 席主:横倉宗翠

披雲閣 500円 9:00~16:00

6/19 演講会(大椿年雄) 席主:裏千家高松

かがわ国際会議場 1,000円 11:00~15:00

7/3 裏千家淡交会 月金 席主:磯部宗祐

天満宮 前売500円・当日600円 9:00~16:00

7/3 竹林茶会 席主:裏千家東譲

竹林庵 1,000円 9:00~16:00

8/7 蓮見茶会 席主:(裏)山本宗佳

栗林公園 1,200円 6:30~13:30

三癸亭賣茶流高松仙友会 ☎(087)833-0347

6/12 三癸亭賣茶流煎茶会 席主:土居美智子、地下恵利子

玉藻公園内披雲閣 1,100円 8:45~15:00

石州流譲岐清水派石州会 ☎(087)898-6569

6/19 西徳寺月金(東讃茶道懇話会) 席主:山崎宗壽

池戸西徳寺 500円 9:00~16:00

東讃茶道懇話会 ☎(087)898-0391

6/19 月金 席主:山崎加寿子(石州流)

池戸西徳寺 500円 9:00~15:30

7夕茶会 本堂席主:裏千家流 書院席主:官休庵流
池戸西徳寺 1,200円 8:00~15:30
茶筅供養(古茶筅をご持参下さい) 7:30~

武者小路千家香川官休会 ☎(087)851-2258

7/3 月金 席主:佐藤ハル子
無量寿院 500円 9:00~15:00

高松市美術館 ☎(087)823-1711

6/5 追悼 人間国宝三代德田八十吉展 開催記念茶会
席主:高畠守徹(武者小路千家)
1階ロビー 500円 10:00~15:00

高松市香南歴史民俗郷土館 ☎(087)879-0717

<第2研修室>

6/12 由佐城月金茶会 席主:田中宗澄(石州)
前売300円・当日500円 10:00~15:00

7/10 由佐城月金茶会 席主:勝野宗里(裏千家)
前売300円・当日500円 10:00~15:00

ヤングヤング子供大茶会実行委員会 ☎(087)826-3355

6/12 高松市市民文化祭 アーツフェスタたかまつ2011
ヤングヤング子供大茶会 サンポートホール高松
茶席:7F和室 500円 10:00~15:00
干菓子作り体験:1F市民ギャラリー 300円
10:00~15:00

栗林公園内花園亭 ☎(087)831-5255

7/3 朝茶会 席主:三好先生(官休庵) 3,000円
(点心付) 7:00~11:00

中條文化振興財団 ☎(087)826-3355

6/5 月金 席主:表千家流 蘇鐵庵 水守清隆・康隆
10,000円
詳細は財団行事予定をご覧ください。

イ ベ ン ト ガ イ ド

さぬき市志度音楽ホール ☎(087)894-1000

7/24 志度音楽ホールリレーコンサート
~スタンウェイピアノを中心に~ 9:00~■

8/21 New Artists Recital Vol.2
高木直 フルートリサイタル 14:00~●

とらまるバペッタンド ☎(0879)25-0055

6/5,12,19,26 「カミナリさまのおしごと」「村をすくった鬼」
とらまる人形劇団 13:30~●

7/2,3,9,10,16,17,18,27,28
*新作初演!「シャオトンのぼうけん」「くじらのおれいまいり」
13:30~●

7/23,24 夏休み人形劇祭
県内のアマチュアサークルが大集合! 13:30~●

7/30,31 人形劇団 京芸 <乳児向け人形劇公演>
「ころころたまごにいちゃん」 13:30~●

8/6~28 人形劇ミュージアム・夏休みイベント
・夏休み限定ワークショップ(材料費別)、
・くらやみ探検<日時未定> 10:00~●

8/6,7 <特別公演>ノボシルスク州立人形劇場(ロシア)
演目未定 13:30~●

8/12~16 「マリオネットの小さな作品集」「クッキーとあそぼ」
人形劇団ココン 13:30~●

8/17~21 「だるまちゃんとでんぐちゃん」「こぶとり」
人形芝居くりちゃん 13:30~●

坂出市民ホール ☎(0877)45-1505

6/12 ルース・アズール コンサート 14:00~●

6/26 坂出ウッドプラスアンサンブル演奏会 13:30~●

8/28 中讃連盟 吟剣詩舞道祭 9:00~■

かまとホール ☎(0877)46-2178

6/4~7/3 織田達也 作陶展 10:00~●

7/9~8/7 中條芳徳 口ウケツ染展 10:00~●

8/20~9/25 書道 白翠展 10:00~●

丸亀市文化協会 ☎(0877)24-8822

7/23~8/27 こんにちは!フクちゃん展~昭和をひきかえて~
丸亀市立資料館 9:30~■

7/30 丸亀のタバ 伝統芸能と地域に伝わる盆踊りを披露
丸亀市民ひろば 17:00~■

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 ☎(0877) 24-7755

5/29~8/21 杉本博司 アートの起源 歴史 10:00~●

5/29~8/21 猪熊弦一郎展 10:00~●

8/28~11/6 杉本博司 アートの起源 宗教 10:00~●

8/28~11/6 猪熊弦一郎展 10:00~●

丸亀市総歌組合文化会館(アイレックス) ☎(0877)86-6800

6/12 歌友会六月唄まつり カラオケ大会 大ホール

13:00~●

7/16 あやうたサマーコンサート 吹奏楽コンサート

大ホール 19:00~★

7/18 Strawberry Doc Rock the 1st GIG 小ホール
15:00~■

7/23 坂本冬美25周年記念コンサート 大ホール
14:00~、18:00~●

丸亀市立資料館 ☎(0877)22-5366

7/23~8/30 こんにちは!フクちゃん展~昭和をひきかえて~
9:30~■

丸亀市民会館 ☎(0877)23-4141

<大ホール>

6/9 アラウンド40 MEMORY CONCERT
大ホール 18:30~●

6/19 丸亀吹奏樂フェスティヴァル
大ホール 13:00~■

7/6,7 古典芸能鑑賞教室 人形劇「三国志」
大ホール 6/13:30~、7/10:00~、13:30~●

7/17 東日本大震災チャリティーコンサート「とどけ うた声!」
大ホール 14:00~(予定) ■

7/23,24 第16回スタンウェイピアノリレーコンサート
大ホール 兩日9:00~▲

あーとらんど ギャラリー ☎(0877)24-0927

6/4~26 編引明浩展 10:00~■

7/2~24 む・す・ぶ展~ガラス~ 10:00~■

8/4~28 「らんど」フェア~展 10:00~■

ぎやらりい風 ☎(0877)86-2112

6/2~5 山草寄植え小作品展 吉本安雄 10:00~■

6/7~19 グループ円(まとか)展 生花・洋画・漆芸など

代表:秋山彩(京都嵯峨嵐流 彩の会) 10:00~■

6/21~26 ルワンダ被爆ビアノコンサート報告写真展
ピアノ演奏 好井敏彦(26日のみ) 10:00~■

6/28~7/3 水彩画パッチワーク二人展 田山キヨ子・景子
10:00~■

灸まん美術館 ☎(0877) 75-3000

6/3~7 秋山蓮心一笑展 9:00~■

6/10~14 佐土和紙のかたちVOL6
夏の暮らしを彩る紙たち 9:00~■

6/17~21 第2回うらしま大見書道サークル作品展
9:00~■

6/24~28 日本画・水彩画二人展 9:00~■

7/1~5 三好厚男作陶展 9:00~■

7/8~12 ガラス日和・蠣崎允・亀山紀子 9:00~■

7/15~19 戸田彰 洋画展 9:00~■

7/22~26 サンニンテン 9:00~■

7/29~8/2 勝瀬賛寛 備前焼作陶展 9:00~■

8/5~9 鶴身将光 油彩画展 9:00~■

8/12~16 親娘展~折り紙・ペーパークラフトの世界へ
9:00~■

8/19~23 「いいお顔」写真展 9:00~■

8/26~30 染・布遊び光のバンブレット展 9:00~■

わが家ギャラリー木きん堂 ☎(0875)63-4920

5/31~6/19 「三人展」羊毛フェルト・藤工芸・洋裁の3人の作家のコラボ展
9:40~■

6/21~7/3 「祈りをテーマとした心をあらわす~東日本大震災~」
書道展 9:40~■

7/5~10 「手作り仲間の楽しい作品展」
古布で作った小物やバック、かすりのワンピースなどの
展示・販売 9:40~■

7/12~31 「切り絵作品展」
木きん堂カルチャースクールの講座の1つ
「切り絵講座」の生徒さんと先生の習作展
9:40~■

イベントガイド

アルファあなぶきホール ☎ (087)823-3128

<小ホール>
6/28 第7回玉藻寄席 小遊三・たい平 二人会
18:30~●

<大ホール>
6/22 フジコ・ヘミング・ピアノリサイタル2011
19:00~●

7/1、2 劇団四季ミュージカル「クレイジー・フォー・ユー」
1日18:30~、2日13:00~●

7/16 ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル4
18:30~●

7/23、24 ディズニー・ライブ! ミッキー&ミニーナースターをさがせ!
各日①10:00~、②13:00~、③16:00~●

8/28 KJO第10回定期演奏会 14:00~●

香川県立ミュージアム ☎ (087)822-0247

6/9~7/10 第76回 香川県美術展覧会
県立ミュージアム・文化会館 9:00~●
(7/7~10受賞作品展は■)

<県立ミュージアム>
6/11 歴史講座「虫ムシコロリン・人ニコリン
一広告が描くクスリのチカラ」 13:30~●

7/16~8/31 夏休み子どもミュージアム
つなげてひろげて紙から生まれた不思議
一秋山たいけいのからくりー 9:00~●

8/21 美術講座「秋山泰計のからくり 連結する多面体造形」
県立ミュージアム 13:30~●

8/27 歴史講座「海辺のすがた」 13:30~●
<瀬戸内海歴史民俗資料館・れきみん縁講座>

6/25 ヨーロッパへ農具を見に行く 13:30~●

7/2 水に映る願い 13:30~●

高松市美術館 ☎ (087)823-1711

4/3~6/12 2011年度 第1期常設展
1室「コレージュの諸相」 2室「薔薇の系譜」
常設展示室 9:30~●

6/1 友の会ふれあいコンサート~ソプラノフルートのタベ~
第一部:徳井えりな(ソプラノ)
第二部:西村絵梨名(フルート)
エンタランスホール 18:30~●

6/4~7/10 追悼 人間国宝 三代徳田八十吉展
~煌めく色彩の世界~
一般・企画展示室 9:30~●

6/4 講演「三代徳田八十吉の芸術と魅力(仮題)」
講師:兵庫陶芸美術館 館長 乾由明
講堂 14:00~●

6/5 開催記念お茶会 席主:高畠守徹(武者小路千家)
1階ロビー 500円 10:00~15:00

7/3 親子陶芸教室
講師:陶芸家・公益法人日本工芸会正会員 伊藤信夫
3階講座室 13:30~●

6/11 エントランス・ミニコンサート
青木恵子(筝)、佐柄晴代(フルート)、
大山まゆみ(ピアノ)
エンタランスホール 13:30~●

6/16~8/21 2011年度 第2期常設展
1室「こぼれる光の中で」 2室「影漆~魅惑の挑戦」
常設展示室 9:30~●

6/25 7/2 担当学芸員によるギャラリートーク 14:00~
子ども鑑賞プログラム「アートで遊ぼう!」
三代徳田八十吉展 対象:小学3~6年生
3階講座室 9:30~(要申込) ■

7/30 子ども鑑賞プログラム「アートで遊ぼう!」
小谷元彦展 対象:小学3~6年生
3階講座室 9:30~(要申込) ■

7/22~9/4 小谷元彦展~幽体の知覚
一般・企画展示室 9:30~●

8/6 美術館の日 特別展・常設展ほか、エントラ
ンス・ミニコンサートやワークショップなど
すべて無料でご参加いただけます 9:30~●

8/27~10/23 2011年度 第3期常設展
1室「ダリとシュレア・リスムの作家たち」
2室「磯井如真の技と美」
常設展示室 9:30~●

高松市中央図書館 ☎ (087)861-4501

<サンクリスタル高松3F>

7/21、22 ワークショップ「よんだらかこう!!読書感想画」
第1集会室 9:30~●

7/30 サンクリスタルピアノコンサート
視聴覚ホール 17:30~●
8/19 夏のおたのしみ会(大型紙芝居・手あそび・劇等)
視聴覚ホール 14:00~●

菊池寛記念館 ☎ (087) 861-4502

<サンクリスタル高松>

<菊池寛記念館第20回文学展>

6/11~7/24 「芥川龍之介の書画展」 4階企画展示室
9:00~●

7/2 「芥川龍之介作品朗読会」

朗読:NHK高松放送局アナウンサー・キャスター
3階視聴覚ホール 10:30~先着順 ■

特別事業「人形劇:3匹のこぶた他」
出演:高松短期大学文化サークル児童文化部
3階視聴覚ホール 10:30~14:00~先着順 ■

特別事業「演劇公演:オリジナル作品「Stick Out」」
出演:香川県立高松工芸高等学校演劇部
3階視聴覚ホール 14:30~先着順 ■

特別事業「演劇公演:オリジナル作品「Stick Out」」
出演:香川県立高松工芸高等学校演劇部
3階視聴覚ホール 14:00~先着順 ■

<菊池寛記念館文芸講座>
6/11 「文学展特別講座①講師:渡邊史郎(香川大学教育学部准教授)
テーマ「<死>の操演~芥川龍之介の晩年」
3階視聴覚ホール 13:30~先着順 ■

7/2 「文学展特別講座②講師:大西良生(菊池寛研究家)
テーマ「菊池と芥川の交友」 13:30~先着順 ■

8/6 講師:西山弘子(香川大学教育学部教授)
テーマ「山上憶良『貧窮問答歌』」
3階第1集会室 13:30~■

高松市歴史資料館 ☎ (087) 861-4520

7/31~9/4 企画展「魅せる女たち」 絵画や工芸品の中に隠れる女性
のしがやく立ち居る舞いの魅力を展示・紹介します。
企画展示室 9:00~●

8~3月第3木曜日(12月は除く)
古文書講座 講師:三谷敏雄 第1集会室
申込受付(7/1~15) 13:30~(要資料代) ■

高松テルサ ☎ (087) 844-3511

6/19 香川大学医学部管弦楽団第25回定期演奏会
ホール 9:00~●

7/28~8/19~21 第28回香川ジュニア音楽コンクール
ホール 9:00~●

玉藻公園 ☎ (087) 851-1521

6/5 第27回英公様追悼游泳祭 内濠

<披雲閣> 三発亭賣茶流高松仙友会茶会

6/12 席主:土居智子、地下恵利子 1,000円 8:45~15:00

6/17~19 高松市市民文化祭アーツフェスタかまつ2011
茶会といけばな展

7/9、8/6 菊作り習習会

8/19~20 高松城映画上映会 桜の馬場

ミュースホール ☎ (087)833-0013・0014

6/19 第12回‘akeu hula’発表会 13:30~■

7/31 第35回わたぼうしコンサート 13:30~●

8/7 第37回香川県ボディビル選手権大会 14:00~●

8/14 高松西高コラース部OB会 第29回夏の演奏会
18:00~★

高松市教育委員会文化財課 ☎ (087)839-2660

6/5 第27回英公様追悼游泳祭 玉藻公園内堀
10:00~●

6/26 ふるさと探訪「王墓から喜岡城へ歩く」
ことでん八栗駅 9:30~●

高松市国際文化振興課 ☎ (087)839-2636

<サンポートホール高松>

6/17 高松市市民文化祭アーツフェスタかまつ2011参加事業
ノックアウトプラス 第2小ホール 19:00~●

7/31 新国立劇場 こどものためのオペラ劇場
「パラレジタルとふしげな聖杯」

大ホール 13:00~●

高松天満屋 5階美術画廊 ☎ (087)812-7548

6/1~7 鈴木爽司作陶展 10:00~●

6/22~28 人間国宝展 10:00~●

7/6~12 真清水 徹 作陶展 10:00~●

7/20~26 花展~伊勢崎勝人・佐藤哲郎・磯部晶子
10:00~●

8/10~16 平山郁夫画展 10:00~●

8/17~23 決算美術展 和の装い 10:00~●

8/24~30 決算美術展 洋の装い 10:00~●

ヨンデンスラザ高松 ☎ (087)851-3863

5/31~6/5 油絵アコンズ展

会員34名による作品約20点の展示 10:00~●

6/14~19 水彩画展

グループ21名による作品21点の展示 10:00~●

6/21~26 竹細工展示会

塾生40名による作品約500点の展示 10:00~●

6/28~7/3 まんでんがん講岐の土作陶展

会員15名による作品約500点の展示 10:00~●

7/12~17 はがき絵展

はがき絵風景画約80点の展示 10:00~●

7/19~24 彩水会はがき絵展

はがき絵170点の展示 10:00~●

7/26~31 写団瀬戸写真展

写真約30点の展示 10:00~●

8/2~7 第17回研陶醉会作品展
会員15名による陶芸作品約150点 10:00~●

8/16~21 ニッコールクラブ高松支部写真展
作品約30点の展示 10:00~●

8/23~28 キャノンフォトクラブ写真展
作品約25点の展示 10:00~●

桜ショッフ高松店 ☎ (087)831-8866

6/23~7/2 玉木水象遺作展
篆刻の世界 書・木彫・ガラス 10:00~●

瀬戸内一 ☎ 090-1001-6274

6/9~14 第一回 画五人展
油彩・水彩画約20点を展示 ギャラリーFine Art 21
11:00~(土・日10:00~) ●

高松市香南歴史民俗郷土館 ☎ (087)879-0717

6/4、5 第15回土遊会陶芸展 2F市民ギャラリー 9:00~●

6/8~12 小盆栽展 2F市民ギャラリー 9:00~●

6/18~7/10 第6回わが家のお宝展 2F市民ギャラリー歴史資料室
9:00~●

7/17~8/31 化石展 2F市民ギャラリー 9:00~●

<第2研修室>

6/12 由佐城月金茶会 席主:田中宗澄(石州)
前売300円・当日500円 10:00~15:00

7/10 由佐城月金茶会 席主:勝野宗里(裏千家)
前売300円・当日500円 10:00~15:00

高松市塩江美術館 ☎ (087)893-1800

<常設展>

4/20~8/28 平成23年度第1期 池田利夫の植物図鑑 9:00~●

<企画展>

4/29~6/5 塩江アートプロジェクト GABOMI PHOTO
EXHIBITION “美しいってなんだ?” 9:00~●

6/9~26 国際子ども秀作絵画展 9:00~●

<イベント>

6/4 PHOTO-MIX in 夜の美術館 19:00~(定員50名) ●

6/19 あおぞらえかき~お父さんの休日Tシャツをつくろう~★
13:00~(先着30名) ●

8/6 美術館の日 展覧会観覧料無料/アートイベントを開催

高松市石の民俗資料館 ☎ (087)845-8484

<常設展示>

4/20~8/28 平成23年度第1期 池田利夫の植物図鑑 9:00~●

<企画展示室>

6/3~12 水無月展(前期) 書の作品展示 9:00~●

6/17~26 水無月展(後期) 押し絵と絵手紙の作品展示
9:00~●

7/1~10 文月展 和紙ちぎり絵と油絵の作品展示
9:00~●

7/16~8/31 恐竜展(仮称) 恐竜フィギュアの展示
9:00~●

7/24 ミニSL運転会 駐車場(雨天順延)
10:00~、13:00~1回目のみ ●

7/24、30、31 鉄道模型運転会 エントランスホール
10:00~、13:00~●

<エントランスホール>

7/16~8/31 夏休みミニ工芸教室 ミニタイルアート、
天然石ストラップ等 10:00~(要材料費)

7/26~8/31 みんなの笑顔展 小学生の自画像とメッセージを展示
9:00~●

7/23 親子で歌いつごう 日本の歌百選 18:00~●

<講座研修室>

6/10 古文書を読む会(3) 14:00~(要教材費)

6/18 サスカイト風鈴 10:00~(要教材費)

7/15 古文書を読む会(4) 14:00~(要教材費)

7/16 石版彫刻 10:00~(要教材費)

7/23 やきもの体験~風鈴づくり 10:00~(要教材費)

7/28 勾玉ベンダント(予定) 10:00~(要教材費)

8/3 オリジナル写真立て(予定) 10:00~(要教材費)

8/10 石版アート(予定) 10:00~(要教材費)

8/17 ダンボールアートWS(予定) 10:00~(要教材費)

8/20 石あかり(予定) 10:00~(要教材費)

手作りの蔵 鈴丸 ☎ (087)898-7307

6/15~26 野村透、花英「めおと」ガラス展
吹きガラス、サンドガラス、器、花器、アクセ
サリー等展示販売 9:30~●

7/6~18 原田史郎阿波藍染展
服、バック、額、テーブルライナー等展示販売
9:30~●

さぬき市教育委員会生涯学習課 ☎ (0879)42-3107

6/19 第7回さぬき市民音楽祭
さぬき市志度音楽ホール 10:00~●

7/26~8/7 第9回さぬき市民県展入選等作品展
さぬき市文化資料展示館 9:00~●

8/21 高本直 フルートリサイタル
さぬき市志度音楽ホール 14:00~●

●は有料、■は無料、▲は参加料、★は整理券が必要です。(記号表示は判明したもののみ)

「文化通心」第71号は9月1日発行です。次の期間(9月1日から11月末日)の情報を8月10日までにお知らせ下さい。

☎ (087) 826-2212

平成二十三年度助成金交付団体決定のお知らせ

第18回中條文化振興財団助成金交付団体が決定致しましたのでご報告いたします。今年度は、十四団体からの申請があり、審議の結果、次の三団体に決定いたしました。

「助成金交付団体のプロフィール」

① 香川県立高松工芸高等学校 演劇部

代表 川田 正明

演劇「Stick Out」の上演事業。

昨年の十二月に行われた第三十五回四国

地区高等学校演劇研究大会では、文部科学

大臣賞(最優秀)を受賞し、平成二十三年八

月に行われる全国高等学校総合文化祭演劇

部門大会への出場が決まっています。

今回で助成金の交付回数が五回目となり

最後の交付となりました。五年間で大きく

成長した姿を皆さんも是非ご覧ください。

日時 平成二十三年七月十七日(日)・十八日(月)

時間 両日とも十四時三十分開演

会場 サンクリスタル高松

② 島の子供たちに贈る 瀬戸内デリバリー・コンサート実行委員会

代表 塩田 洋介

島の子供たちに贈る瀬戸内デリバリー・コンサート開催事業。

昨年に引き続き二回目の交付になります。子供たちに向けて、ファミリーコンサート、小学校でのワークショップ、オーケストラとの共演など、質の高い音楽とプロの演奏者との触れ合う機会を企画されています。

来年度の助成金申請は、年度を通して受付けております。応募期限は、平成24年1月末日。詳細は、財団ホームページにてご確認いただくか、事務局までお問合せ下さい。

予告! 10月30日(日)の大茶会

今年7回目を迎える「あ・うんの数寄大

茶会」は、いよいよ中讃方面で開催します。

高松と坂出、宇多津、丸龜を巡る大茶会で

す。四国新聞の「探訪讃岐の茶室」でもご

覧頂いたように、戦災を免れたこの地域に

は、今でも戦前からのお茶室や古刹が多く

残されています。また、東山魁夷美術館や

猪熊弦一郎美術館を始め、多くの施設の

協力も頂きながら、奥行きのある茶の湯の一

日を堪能して頂きたいと、現在準備中です。

詳細は財団のホームページでも掲載して

おります。まだ最終決定ではありませんが、

現在の状況が確認できます。ご期待下さい。

なお、席券の販売開始はお盆空けの予定で

す。

平成二十三年七月十七日(日)・十八日(月)

十三時開演 土庄町立中央公民館

ワークショップ 四、六、十月 小学校にて

島の子どもたち合唱団練習 毎週土曜日

ミニデリバリー・コンサート 小学校にて

書籍「郷土史事典」の編修・出版事業。

地元の古老の方々に聞いたお話や地域に残る資料等を整理・統合し、郷土史事典・地域事典として編修・出版して後世にも活用できる資料として企画されました。

長い年月をかけて地道に整理された項目

は、五千項目を超えており、読みやすく使い

やすい貴重な一冊になっています。是非、若い世

代の方にも読んで頂きたいと思います。

タイトル(仮)郷土史事典 笠居郷探訪

—香西・鬼無・下笠居の歴史・民俗・地名—

発行日 平成二十三年八月(予定)

編集後記

三月十一日、午後、東日本で未曾有の大震災が起きた。自然の猛威の前にしても、なす術もなく立ちすくむ人たち。その光景を被害を受けなかつた私たちには、映像で見つめるしかなかつた。

亡くなられた多くの方々のご冥福をお祈りします。また、被害を受けられた方々には、心よりお見舞いを申し上げます。

後の救援活動などは、みなさん方も

ご存知のことでしょう。しかし、二次、三次と新たな被害も起こりつつあり、

大きな広がりを呈しています。また、

報道されていないけれども、多くの困

難の中にある方々も現地に行かれた人

たちの話で知ることができます。

本当に必要とされる援助が、それを

望んでいる方々に充分になれるよう

にと願いつつ、私たちも自分たちができる

方法で長く支援活動をしていきま

しょう。

本当に必要とされる援助が、それを

望んでいる方々に充分になれるよう

にと願いつつ、私たちも自分たちができる

方法で長く支援活動をしていきま</